

## SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】環境マネジメントについて社内で検討する			3.9			6	7						12	13.3	14	15		
		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】環境に対する取り組みについて社内で検討する													12.6					
		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	設計段階で設備機器を選定する際には、再生可能エネルギー利用できる機器を提案している 【予定】太陽光発電等利用可能なエネルギーを検討していく							7.2						13					
		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	お客様に省エネ機器導入促進、効率的なエネルギーシステムやサービス提案実施を心掛けている													12.2	13	14	15		
公正な事業慣行		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	法令等を遵守し、経営の健全性を確保する方針としている															16	16.5		
		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	第三者から見て不透明、不公正な取引に関与しないように心掛ける															16			
		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	見積り図面の返却など不正利用等の侵害を禁止している						8.2	8.3	9										
		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の取扱いについてHPで公開し、適切な個人情報管理をしている															16			
		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	取り扱っていない															16			
		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	ビジネスパートナーと一緒に、仕事上での社会的責任について話し合い、行動を共にしている					5		8	10	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	設計段階から安全性を考慮し、引渡し時の説明書類の受け渡し等に留意しアフターサービスマできちんと対応している			3.9									12.4						
		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	常にお客様の立場になって考え方満足いただける計画・施工・アフターサービスを提供する								9										
		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	地球環境及び省エネルギー等様々な課題を考え最適な工法を選択する					6							12	13	14	15			
		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	環境保全に関する条例を遵守し、最適な工法を選択し地域貢献をする	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域における修理等迅速に対応することをモットーに営業している				4					9		11	12		14	15		17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	松本市水道組合員・松本市介護保険住宅改修登録事業者として、福祉活動・災害時の復旧活動等社会のインフラ整備を通じて社会貢献したいと考え務めている				4							11		14	15		17	
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地下水・工業用水等を有効に利用できる設備を提供している									8	9		11	12	13			
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	我々は、水・空気・熱のエンジニアとして常に技術の研鑽に努め、最高の技術を提供して『顧客に信頼される会社を目指す』とHPにも掲載している									8	9							17
組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	【予定】コンプライアンス研修等に参加し、継続的な浸透を推進する																	16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	協力会社とも連携し、資源の再利用、廃棄物の削減に努めています																	16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	工事施行会社として特に関係の深い、発注者・地域住民・関係地権者・道路管理者・警察・協力会社等との情報の共有、相互理解、意識の共有を図り、安全・安心に実施する為、事前調整、説明、意見交換を着実かつ適切に実施。会社HPに『お問い合わせフォーム』を設置し、お客様の意見ご要望をお聞きできる仕組みとしている																16 17	
	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	定期的に会議を行い体制の成果、懸念、問題点を評価、考察し継続的に改善を行う																	16
	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility : 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	積極的な地域活動への参加。環境に優しい製品の提供、安全な労働環境のサービスに心掛ける																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	安全管理計画書において年間スケジュールを作成、実施している										9		11		13	13.1		16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	長野県プロフェッショナル人材戦略拠点等に登録し、継続的な人材採用を行っている									8	9							17

#### 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

#### 【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）